

令和3年2月15日

茨城県知事 殿

茨城県笠間市八雲 1-4-21
医療法人 慈永会
理事長 根本 央
電話 0296 (77) 0431

決 算 届

令和2年1月1日から令和2年12月31日までの決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届出します。

[添付書類] 提出部数 正本 2部 閲覧用 1部

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 監事の監査報告書



〔別 紙〕
様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 2 年 1 月 1 日 至 令和 2 年 12 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 慈永会

- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 茨城県笠間市八雲 1 - 4 - 2 1

(3) 設立認可年月日 平成 9 年 8 月 4 日

(4) 設立登記年月日 平成 9 年 8 月 25 日

(5) 役員

	氏 名	備 考

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	根本産婦人科医院	茨城県笠間市八雲 1 - 4 - 2 1	1 9 床

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

該当なし。

(3) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

該当なし。

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和年 2 月 26 日	平成 31 年度決算の決定
〃	令和 2 年度の理事の報酬総額の最高限度額の決定
〃	令和 2 年度の総借入限度額の決定

様式 2

法人名 医療法人 慈永会
所在地 茨城県笠間市八雲 1－4－2 1

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 2 年 12 月 31 日現在)

1. 資 産 額	500,635 千円
2. 負 債 額	398,735 千円
3. 純 資 産 額	101,900 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	128,069
B 固 定 資 産	372,566
C 資 産 合 計 (A + B)	500,635
D 負 債 合 計	398,735
E 純 資 産 (C - D)	101,900

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3－4

法人名 医療法人 慈永会
所在地 茨城県笠間市八雲 1－4－2 1

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 2 年 12 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	128,069	I 流 動 負 債	113,406
II 固 定 資 産	372,566	II 固 定 負 債	285,329
1 有 形 固 定 資 産	326,977	負 債 合 計	398,735
2 無 形 固 定 資 産	14,202	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	31,387	科 目	金 額
		I 出 資 金	26,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	75,900
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	101,900
資 産 合 計	500,635	負 債 ・ 純 資 産 合 計	500,635

様式 4－2

法人名 医療法人 慈永会
所在地 茨城県笠間市八雲 1－4－2 1

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 2 年 1 月 1 日 至 令和 2 年 12 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	568,773
2 事業費用	539,427
本来業務事業利益	29,346
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	29,346
II 事業外収益	11,758
III 事業外費用	4,647
経常利益	36,457
IV 特別利益	165
V 特別損失	
税引前当期純利益	36,622
法人税等	11,335
当期純利益	25,287

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 慈 永 会
理事長 根 本 央 殿

私（注１）は、医療法人慈永会の令和２会計年度（令和２年１月１日から令和２年１２月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (１) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (２) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (３) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (４) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 ３ 年 ２ 月 15 日
医療法人 慈 永 会
監事

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。